

【授業の概要】

幼児造形指導に必要な多様な表現技法について研究し、幼児造形指導に生かせる表現方法を習得させる。

【授業要旨】

回数	題 目	授 業 内 容 (留意点、テスト、レポート、作業、参考文献、教材等)
1	オリエンテーション ・年間計画	研究内容・研究目標について話し合う
2	人形をつくる 映像学習	人形制作の DVD で制作工程を知る
3	1、イメージスケッチ	テーマを決定し、完成図を描く
4	2、顔をつくる	完成図を基に人形の頭部を粘土でつくる
5	同上	出来上がった頭部を石膏取りする
6	同上	石膏型に和紙を張り込んで、頭部を完成させる
7	3、胴体をつくる	完成図を基に人形の胴体を粘土でつくる
8	同上	出来上がった胴体を石膏取りする
9	同上	石膏型に和紙を張り込んで、胴体を完成させる
10	4、手をつくる	完成図を基に人形の手を粘土でつくる
11	同上	出来上がった手を石膏取りする
12	同上	石膏型に和紙を張り込んで、手を完成させる
13	5、足をつくる	完成図を基に人形の足を粘土でつくる
14	同上	出来上がった足を石膏取りする
15	同上	石膏型に和紙を張り込んで、手を完成させる

回数	題 目	授 業 内 容 (留意点、テスト、レポート、作業、参考文献、教材等)
16	6、髪をつくる	完成図の髪型に合わせ毛糸やカツラの毛を使って頭部に髪をつける
17	同上	同上
18	7、目、口を描く	出来上がった頭部に絵の具で顔の表情を描く
19	服をつくる	完成図を基に人形の衣装をつくる
20	同上	同上
21	8、服を着せる	完成した衣装を着せて、各パーツとつなげる
22	9、パーツをつなぐ	パーツつなぎ終わったら、全員提出し、鑑賞会をひらく
23	似顔絵を描く 1、友人を描く	友人をモデルに鉛筆で描く
24	2、お世話になった先生方を描く	あらかじめ撮っておいた写真をもとに先生方を描く
25	3、自分を描く	鏡を見ながら自分を描く
26	描いた作品を印刷して閉じる	描いた作品と人形の写真を人形の写真を印刷して一冊に閉じる
27	美術館鑑賞	授業で学んだ観点をもとに芸術鑑賞をする
28	発表会準備 リハーサル、練習、準備	リハーサル、準備
29	発表会 テーマにそって発表する	発表の準備、発表
30	反省とまとめ	話し合い、反省のレポート

【評価の方法】 出席状況、作品制作の状況、提出作品

【テキスト】 造形表現実技編

【参考書】 予勇輝作品集、テーマに必要な資料を各自で集めさせる。